

# 中外製薬株式会社

会社紹介、研究職紹介



# 会社概要



## がん・バイオに強みを持つ、研究開発型製薬企業

## 医療用医薬品メーカーとして日本トップクラス

売上収益 9,998億円 営業利益 4,341億円 従業員数7,664名 (2021年度決算Coreベース) 国内がん領域で売上シェア 第1位\* (2021年度決算ベース)

国内抗体医薬品市場で売上シェア第1位\*(2021年度決算ベース)

## 独自の創薬技術力

国産初の抗体医薬を創製。抗体・中分子等で世界最先端の技術力

## ユニークなビジネスモデル

戦略パートナーであるロシュ社が株式59.89%を保有 独立した上場企業として自主的経営を実行





<sup>\*</sup> Copyright © 2022 IQVIA. 出典:IQVIA 医薬品市場統計2021年暦月(1月-12月)をもとに作成 無断転載禁止 市場の定義は中外製薬による

# ビジネスモデルを変革



1925

1960s

1980s

2002



医薬品の輸入商社 として創業



医療用医薬品への シフト



バイオ医薬品への 注力



ロシュとの 戦略的アライアンス

# ミッションステートメント





革新的な医薬品とサービスの提供を 通じて新しい価値を創造し、 世界の医療と人々の健康に貢献します



#### ▶患者中心

患者さん一人ひとりの健康と幸せを 最優先に考えます

#### ▶フロンティア精神

自らを磨き、新たな発想で、 イノベーションを追求します

#### ▶誠実

常に誠実な行動で、社会の期待に 応えます



ロシュとの協働のもと、 独自のサイエンス力と技術力を核として、 患者中心の高度で 持続可能な医療を実現する、 ヘルスケア産業の トップイノベーターとなります

# 中外製薬の5つの強み





抗体エンシ゛ニアリンク゛技術・低分子技 術・中分子技術を核にした 研究開発



分子標的薬・コンパニオン 診断薬を活用し個別化医 療牽引



複数の開発品・製品を毎年継続的に申請



ロシュとのアライアンスにより 革新性の高い技術・創薬へ の集中投資が可能に!!



チーム医療への貢献 地域医療連携の促進 安全性マネジメントの徹底

## 中外製薬の成長戦略



# Termovator 12030

## 2030年にヘルスケア産業のトップイノベーターになる!

"TOP"には、「日本ではなく世界のトップイノベーター」を目指す想いが込められ、 "I"には、「イノベーター」に加えて「 $\Lambda=I$ 」という 2 つの意味が重ねられている。

#### イノベーターの "I"

多様なプレーヤーがイノベーションに挑戦する 世界のヘルスケア領域において トップクラスの「イノベーター」になります。

#### 私の"I"

価値創造の原動力は、「人」であり、 私たち一人ひとりが「TOP I 2030」の 実現を目指す中外の主役です。

## 成長戦略



## 『R&Dアウトプット 倍増』 ・ 『自社グローバル品 毎年上市』

## 世界最高水準の創薬実現

- ▶独自の創薬アイディアを具現化する既存技術 基盤の拡張と新規技術基盤の構築
- ▶R&Dアウトプット倍増により毎年自社 グローバル品上市
- ▶ デジタル活用およびグローバル先進プレーヤー との連携強化によるイノベーション機会の加速

## 先進的事業モデルの構築

- ▶デジタルを核としたモデル再構築による 患者価値・製品価値の飛躍的向上
- ▶バリューチェーン全体にわたる生産性の飛躍的向上
- ▶医薬品の価値最大化と収益の柱を目指した インサイトビジネスの事業化

Key Drivers ►DX ►RED SHIFT ►Open Innovation

\*RED:Research (研究) とEarly Development (早期開発) の総称





デジタルで変える、 ヘルスケアの未来。

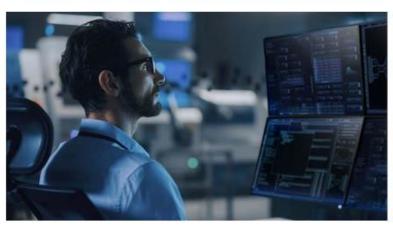
中外製薬は、デジタル技術によって自らのビジネスを変革し、 社会を変えるヘルスケアソリューションを提供します。

# 3つの基本戦略



#### 1 デジタル基盤の強化

## 2 すべてのバリューチェーン効率化





#### 3 デジタルを活用した革新的な新薬創出(DxD3\*の取り組み)

## AIを活用した新薬創出



デジタルバイオマーカーへの 取り組み



リアルワールドデータの 利活用



中外製薬HPより

# 中外製薬の研究職



探索研究

非臨床研究

臨床試験

承認審查

市販後

## 創薬研究機能(横浜)

バイオロジー × 技術

創薬イノベーション

プロダクトリサーチ (横浜) 製品の価値最大化

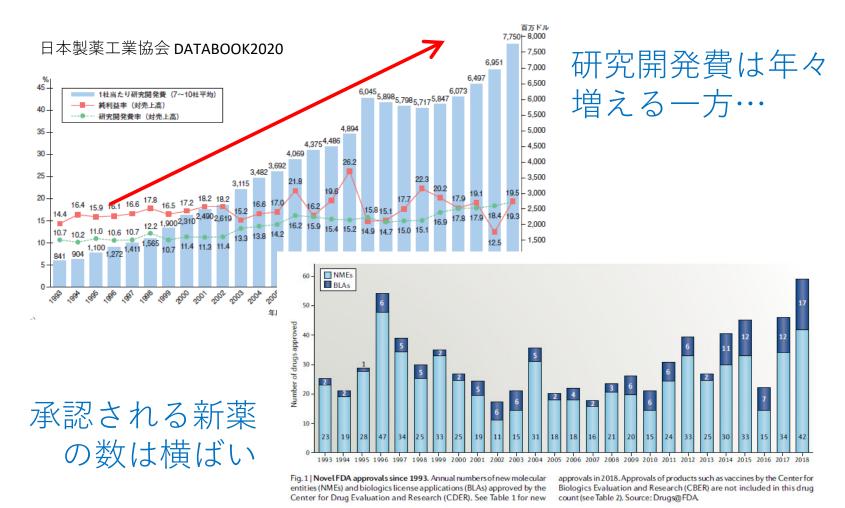
## 製薬研究機能(浮間)

創薬イノベーションを製品化し、 患者さんに価値を届ける

臨床薬理機能(日本橋・横浜) ヒトにおける有効性や安全性の予測・相互作用の予測、解析

# 創薬を取り巻く環境 - 高まる難易度

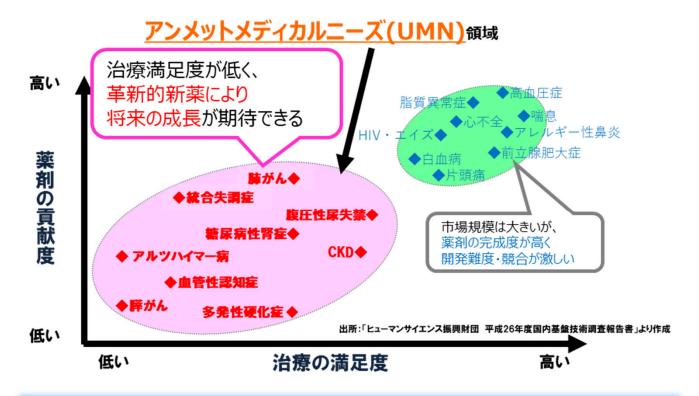




# 中外製薬が注力している領域



## 医薬品業界が挑戦すべき、未解決の領域



# アンメットメディカルニーズへの継続的な挑戦

# 創薬研究機能の特徴



病態の解明 標的分子 創薬アイディア

創薬プロジェクト の創出 革新的医薬品 創製技術の開発 次世代抗体技術

低分子創薬技術

中分子創薬技術

ロシュ保有技術

新規技術



アンメットメディカルニーズへ対応

バイオロジーと技術の融合による 革新的な医薬品創出

> 中外製薬 個人投資家向けオンライン会社説明会資料 一部改変

バイオロジー **生命現象に対峙し創薬 アイディアを生み出す**  基盤技術 AI、スクリーニング、構 造解析、病理、分析 創薬モダリティ技術 **抗体、低分子、中分子、新規モダリティ** (**Gene delivery, ADC, 細胞治療, etc..**)

# 研究機能の紹介~着想から臨床まで~



#### 薬効・薬理研究

疾患バイオロジーを理解深耕することで、革新的な創薬アイデアを創出する。 薬効薬理評価を通じて、創薬テーマを推進する。

#### 新規物質創生(バイオ)

抗体を代表する自社バイオ技術を駆使し、 創薬プロジェクトを創出・推進する。 次世代バイオ医薬品を産み出すための、 独自技術開発を行う。

#### 薬物動態研究

非臨床における薬物動態の多面的評価を 通じて、化合物の価値最大化や開発候補 化合物の選択を行う。

#### 新規物質創生(ケミカル)

Chemistryを駆使し、創薬プロジェクトを創出・推進する。 分子系に適した分析技術を開発する。 工業化製法確立に向け初期検討を行う。

#### 安全性研究

化合物の安全性を実験データにより探索・ 検証し、開発を推進する。

#### 創薬基盤技術開発

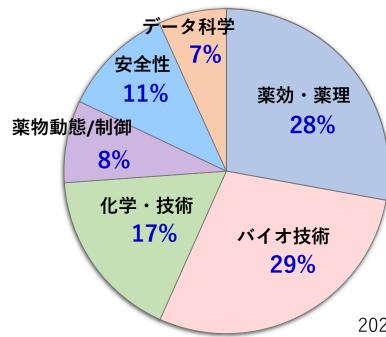
中外創薬を支える技術の開発研究を行う。 例) スクリーニング、発生工学、病理解析、オミックス、 データサイエンス

# 創薬研究員の専門性と求める人財



新しいアイディア(バイオロジー、創薬技術、基盤技術)を提案し、戦略を練り、実行する人財!!

### 創薬研究員の専門性人数比率



今の研究分野が創薬と関係しているかは 関係ありません

中外製薬はボトムアップの活動が非常に多いため、現在の専門分野ではなく、研究の価値・課題・解決について、自分の考えをまとめ提案できる経験・能力が、企業での研究においても期待される人財です

2022年2月現在







